Genetics

Application

迅速PCR

製品名　KAPA2G Fast ReadyMix

メーカー名　KAPA BIOSYSTEMS 社

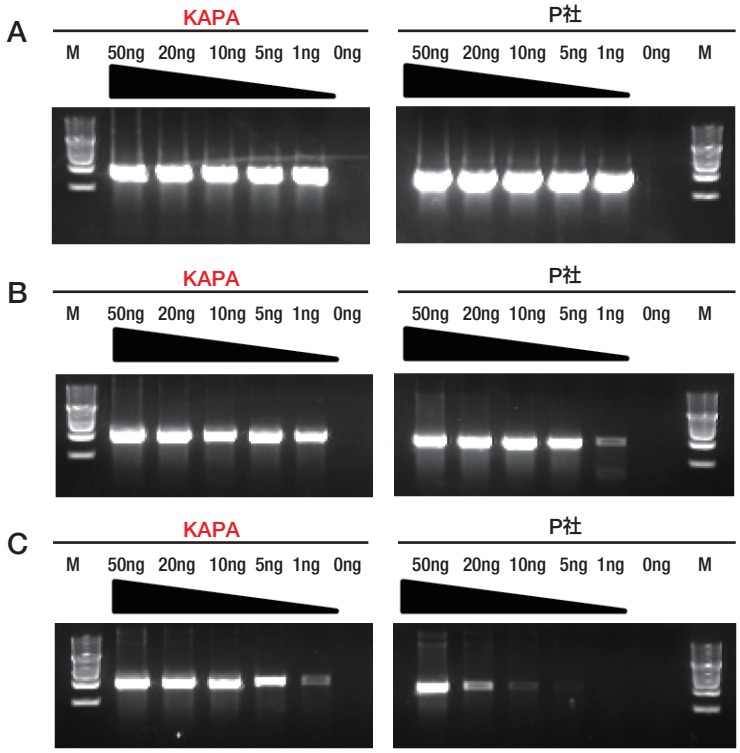
下記フィードバックは、東京大学医科学研究所 感染・免疫部門　ウイルス感染分野　河岡研究室五藤 秀男先生のご厚意により掲載させていただきました。

条 件

PCR条件
反応量：20μl
テンプレートDNA：精製プラスミド（50、20、10、5、1、0ng）
プライマー：0.5uM、Tm値　60℃＆58℃（2AT＋4GC)
PCR装置：MJ Research PTC-200 48ウエルブロック

PCR産物チェック
1％アガロースゲル（0.5×TAE）電気泳動
サンプル量：5μl

結 果



←約800bp

反応条件（A）
95℃　3分
95℃　10秒
53℃　10秒　35サイクル
72℃　1分
72℃　5分

98分（1時間38分）

3から2ステップ・サイクルに短縮

反応条件（B）
95℃　3分
95℃　10秒
53℃　10秒　35サイクル
72℃　5分

61分（1時間01分）

反応時間を短縮

反応条件（C）
95℃　3分
95℃　1秒
53℃　1秒　35サイクル
72℃　5分

50分

■ PCR反応条件をA⇒B（サイクルを3から2ステップに短縮）、さらにB⇒C(サイクル反応時間を短縮）とすることで、P社はPCRによるバンドの増幅が悪くなりましたが〔上記写真 P社（B,1ng）,（C, 20, 10, 5, 1ng）参照〕、KAPA2G Fastは、バンドの増幅は良好であり、反応時間も98分から50分へと大幅に短縮できました。

お客様のコメント

既存のプレミックスタイプPCRと比べ、特に厳しい反応条件下でKAPA2G Fastの高い増幅効率は明らかで、総反応時間の短縮や高い検出感度に期待が持てる。

Copyright(C) NIPPON Genetics Co, Ltd All Rights Reserved. 2010.MAY

Genetics 日本ジェネティクス株式会社
http://www.n-genetics.com
TEL 03 (3813) 0961 FAX 03 (3813) 0962 info@genetics-n.co.jp